



北海道での半年間

北海道教育大学釧路校地域文化教育開発専攻留学 平成 19 年 10 月～平成 20 年 2 月
琉球大学教育学部理科教育専修 2 年 三島由実

私は福岡という土地で育ち、大学進学を期に沖縄へやってきました。沖縄での生活はとても驚くことばかりで、自分の価値観や考え方が大きく変わりました。そんな時、北海道教育大への交換留学の募集を見て、正直心が揺らぎました。せつかく来た沖縄での生活をそのまま続けるか、それとももっと新しい世界へ行ってみるか。悩んだ結果、やっぱりこのチャンスを逃すのはもったいない！と思い、北海道へ行くことを決めました。今思えば、あのときの判断は決して間違っていなかったみたいです。

9 月も終わりに近づいた日、私は釧路へと出発しました。沖縄ではまだ日がさんさんと照りつけ汗ばむ中、半日かけて辿り着いた釧路。空港から 1 歩出た瞬間、ひんやりとした空気が私を包み込みました。空港から大学までの道のりは、今まで見たことも無いような 360° のパノラマが広がっていました。「ここは本当に日本なの？」と思ったのが正直な第一印象。同じ日本でも、沖縄・福岡・北海道、どこも全く違う環境でした。



北海道では寮には入らず、同じ琉大からの留学生 3 人で共同生活をしました。それまで 1 人暮らしで自由気ままに生活してきた私にとっては、最初はかなりとまどいがありましたが、慣れてくる

とこんな生活もなかなか楽しかったです。暇さえあれば、沖縄 5 人組や暇な人を誘って宿舎でパーティーしていました。しかも、琉大からの留学生で私以外の 4 人は沖縄出身だったので、沖縄の料理や方言もたくさん教えてもらって、逆に沖縄にいるときよりも沖縄のことを知った気がします！となりに住んでいた中国からの留学生の馬さんと友達になれて、中国料理をご馳走してもらったのも良い思い出です。



10 月になると一斉に授業が始まるのも驚きでした。釧教大では、私は主に小学校免許を取るための講義と、目的であった環境教育系の講義を受けました。しかし、私が 1 番受けて良かったと思ったのは、「地域文化と触れ合う」という授業です。この授業は大まかにいうと、前半は先生の講義を聞いて、後半は実際に釧教大周辺の地域の方のところへ出向いて行き、いろいろな話を聞かせてもらい、それを本にしよう…という内容です。釧路湿原や北海道のことをたくさん聞けたし、旅行や観光とは違った、「たくさんある地域のひとつ」としての北海道に出会えた気がしました。他にも「教育フィールド研究」という授業では、サイエンスフェアという実際に子どもを相手にした企画を作っていく活動があり、準備も本番もかなり力を入れて臨み、すごく楽しくて得るものも大きかったです。



他にも、10月末には釧教祭という学祭があったのですが、やっぱり教育大なだけあって子どもを対象にした企画もたくさんあって、琉大祭とはまた違った雰囲気でした。

また、授業や学校生活以外でもたくさんの楽しい貴重な体験ができました。ちょっと買い物に出かけたときにヒョコヒョコと前を横切るキタキツネに出会ったり、湿原の上空を悠々と気持ち良さそうに風に乗っているワシやタカにお目にかかったり…自然が豊かな北海道にはこんなに寒い冬でも生き物が生活しています。朝6時に起きて丹頂鶴の調査に行ったときには、あまりにも綺麗でたくさんの丹頂鶴を目の前にして、『こんなにもたくさんの鶴が日本にはいるんだ！』と鼻水を凍らせながら1人で感動してしまいました。

釧路は海に近いということもあって、とても漁業がさかんな地域でもあります。風が強い日なんかは、風に乗って海のおいがしてきます。そんなわけで、釧路で食べる魚介類は新鮮で、本当に最高です！激ウマです！！他にも北海道ではタレ付きのからあげを「ザンギ」と呼んでいて、これがまた、からあげ好きの私にはたまらなく美味しかったです。北海道に来ることがあったらぜひ食べてみてください。…と、まあそんなこんなで、私は北海道での半年間で●kg増えました♪(涙)



他にも、沖縄や福岡では体験できないようなことがたくさんありました。例えば毎日の水抜きです。北海道の冬は日中でも気温が0℃を下回るこ

となんて普通です。夜になるとどんどん冷え込んで、-10℃以下くらいになります。こんなに寒いと水道管が凍ってしまうので、寝前の水抜きは欠かせないのです。水抜きに関してはおそらくここでは書きつくせないであろう大事件もありました。今となっては良い思い出ですが、また、沖縄では雪が降るなんてことは有り得ないし、福岡でも滅多にあることではないので、たくさん雪が積もったときにはみんなでそりをしたりして遊びました。いざ、雪合戦をしようとしたら、サラサラ過ぎて丸く固められなかったのにはびっくりだったけど、これがパウダースノーか！！と妙に納得しました。

他にも、阿寒湖や摩周湖をはじめとする様々な湖、雪祭りや旭山動物園やいろんな温泉



などに行ったりして、釧路だけでなく北海道を満喫することができました。北海道に来なければ出会うことさえ無かったのに、今ではすごく大切な友達も出来ました。帰る日が近づくにつれて、もっと北海道にいたい！という気持ちも強くなりました。またいつか、必ず北海道に来たいです。



最後に、北海道への交換留学を支えてくれた学務の方や先生、そしてここで出会った全ての人に感謝します。北海道の寒さに耐えられたのは、北海道民の温かさのおかげです。こんなに素晴らしい半年間を過ごせたのは、みんなのおかげです。本当にありがとうございました！！